重度障がい児支援　花色

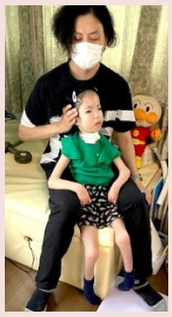
NEWS LETTER

vol.54
2025.7.26

きむらせんせい　いつもありがとう

7月3日～5日にかけて、北海道こども発達研究センターの［木村　正剛　先生］にお越しいただき、研修会を行いました。
先生には、かれこれ3年前から毎年お越しいただき、4回目の研修会になります。
来所中のこども達の特徴をその場ですぐに捉え、姿勢保持を中心としたアドバイスの数々に、「こんな表情ができるんだ」と改めて姿勢保持の大切さに気づかせていただきました。また、子どもたちに対する優しい声掛けや眼差し、観察点など‥。 子どもたちの変化を目にすることが出来て、大変貴重な機会となりました。
今回は、子どもの定型発達を捉えるために使用する「発達共有シート」について、わかりやすく講義をいただきました。
その他にも、仕事の効率化についても多くのアドバイスをいただきました。
「もしも業務時間が1時間短くなるとしたどうする？」
「1時間は難しくても20分なら短くできる。」「空いた時間でこんなことができるかも。」と余力を生み出す重要性を感じる事ができました。
普段行っていることをやめることには勇気が入ります。
決して手を抜くわけではなく、やめることでもっと違うことができると視点を切り替え、ケアの質を落とさずに今後もスタッフ一同頑張っていきたいと思います。

（OT：親崎亮）



6月２１日（土）中富良野 の DOMAINE RAISON（ドメーヌレゾン）“やぎとつくるワイナリー”さんにあそびに行きました。
４家族が集まり、かけよってくる仔ヤギをみたり、ソフトクリームを食べ、広いテラスで走り回り、ご家族、きょうだいみんなで楽しみました。人と自然が共存できる環境でワインをつくる事を目指しているドメーヌレゾンさん。『車イスのお子さん？どうぞどうぞ来てください。』と快く迎えてくださいました。おむつ交換の場所もご協力くださり、とっても楽しい時間を過ごしました。ワインの販売（試飲）、チョコレート等の販売もしています。ぜひ行ってみてね。

花色の風景

6月12日　スキンケア講習会（今野看護師による）

花色の風景

7月14日　危険予知トレーニング（若井看護師による）

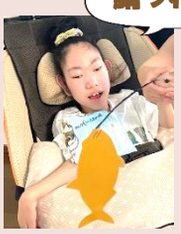
vol.54
2025.7.26

旭川の花風 暑さにまけず

おっきい金魚をとる～

カメラ目線がいいよね

もっともっとあそぶ～



餌つれた！

おさかな～

私は蝶々

～[災害]を想像して備えよう～

ポケットラジオ

東日本大震災の時、「早く逃げて！」とテレビ画面にむかって祈ったのは私だけでしょうか。
『大津波がくる』という情報を得ていたから、逃げて欲しいと願いました。しかし、“あの場”にいた多くの人々は何の情報も持っていませんでした。インターネットが途切れ、地震でテレビも倒れ、電話もつながらず ＜様子をみていた＞ のです。
何の情報もない中では、逃げるという決断は遅くなると思います。
「穏やかな今日が明日も続くはず。」
「この前、大丈夫だったから、次も大丈夫。」と、人の心は働きます。しかし、海の深い所（4000m）でおきた地震による津波はジェット機（時速700Km）の速さで襲ってきます。様子を見る余裕など無いのです。しかし、それも情報が無ければ判断できません。災害は、買い物先でも、旅行中でも突然おきます。被災時、小さな500円程度のラジオがあなたに必要な情報を届けてくれます。
“ポケットラジオ”を持ち歩きませんか。

夏におすすめ

ワイルドローズビューティーバーム

以前ニュースレターにもあげた通り、私は化学物質アレルギーがあります（地下鉄サリン事件後遺症）。
お化粧品も、冠婚葬祭は使いますが、その後続く痛がゆさや喘息を考えると、ほぼ“すっぴん”です。
しかし、夏はエアコンの冷風、外気、紫外線のダメージもあるので、全く何も使わないわけにもいきません。
そこで、たどり着いたのがニールズヤードの［ワイルドローズビューティーバーム］です。
ローズヒップの種子からとれるカニナバラ果実油と、フランキンセンスが肌を整え守ってくれます。日焼け止めが使えない方や、夏に肌が荒れる方にはおすすめです。